

2017年5月22日

報道関係者各位

## DIC株式会社

〒103-8233 東京都中央区日本橋 3-7-20

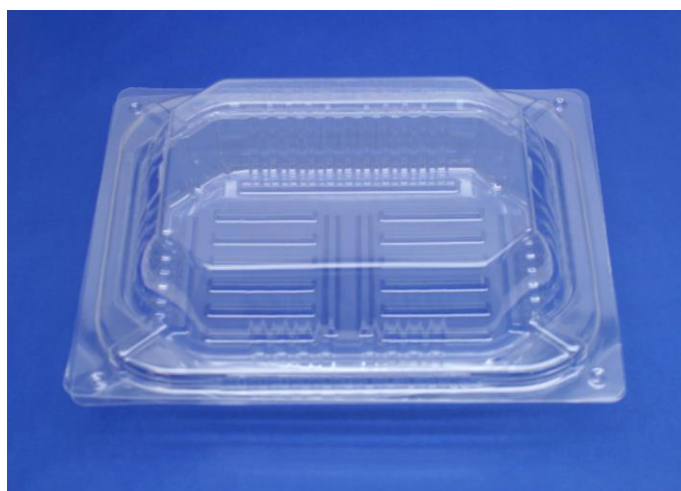
ディーアイシービル

### DIC PTTGC の子会社 TSCL 社（タイ）でポリスチレンの委託生産を開始 海外への販路構築および BCP（事業継続計画）の強化を目指す

D I C株式会社（本社：東京都中央区、社長執行役員：中西義之）は、食品包装資材などに使用されるポリスチレン事業において、PTT Global Chemical 公社（PTTGC 社）子会社である Thai Styrenics Company Limited (以下、TSCL 社)への委託生産を 2017 年初頭より開始しました。

PTTGC 社はタイで石油化学と精製事業を担うアジア太平洋地域における有力な総合化学メーカーであり、芳香族化合物や多様なポリマ製品を含むオレフィン系など多くの製品群に強みを有しています。TSCL 社は同グループにおけるポリスチレンの主力生産会社です。

ポリスチレンは、透明性、発泡性、成形性に優れ、かつ無臭といった特徴を有することから、食品包装資材や建材を中心に各業界で広く利用されています。日本国内の市場は、単身世帯の増加などによる調理済み食品容器市場の拡大や、発泡体を利用した断熱建材などの堅調な需要により安定的な出荷が継続していますが、中長期的には漸減が見込まれるため、当社においては海外への販路構築が喫緊の課題となっています。そのため当社では、成長地域であるアジアへの本格展開を果たすにあたり、東南アジア域内で存在感があり、かつ同地域における大手包装材メーカーとの結びつきの強いメーカーとの協力関係構築を目指していました。



食品容器などで需要が拡大

アジアにおけるポリスチレン市場は、GDP に連動した高い成長が継続しており、この傾向は当面続くことが期待されています。当社ではこの高成長が期待できる市場において、得意とする薄肉・軽量化が実現可能な高付加価値製品を展開することで、同地域における日系顧客ばかりでなく、中長期的には現地顧客に対するプレゼンスを高め、旺盛な需要を確実に取り込んでいくことを考えています。加えて、当社ポリスチレンの生産拠点は四日市工場のみでしたが、タイにおける生産拠点を確保することで BCP（事業継続計画）の強化を図ることができます。

当社では、TSCL 社との協力により高品質製品の安定供給を実現していきます。販売に関しては当社グループのアジア各地域における拠点の有効活用により、顧客要望にタイムリーに応え信頼関係を構築することで拡販を進め、2025 年までには当社グループの PS 製品売上を 2015 年比 130%に高めていく所存です。

以上

## 【DIC 株式会社について】

1908 年、印刷インキの製造と販売で創業。本社は東京都。資本金 966 億円。世界 63 の国と地域で 170 を超えるグループ会社をとおして事業を行なう、グローバルケミカルカンパニー。印刷インキ、およびその原料である有機顔料、さらにエンジニアリングプラスチックである PPS コンパウンドでグローバルトップシェアを有する。ポリマ、液晶などのファインケミカル分野でも特徴のある製品を供給する。

## 【TSCL 社について】

タイの石油公社である PTT 社系列でポリマ関連製品を生産する PTTGC 社の 100%子会社。2008 年にタイ・ラヨーン県に設立され、年産 9 万トンの生産能力を有する。「DIAREX」をブランド名として、GPPS や HIPS を含む多様な製品を生産するポリスチレンメーカー。世界最高レベルの品質と生産性が認められ、ISO などの規格取得に加え環境や安全に関する国際的な賞を受賞。

報道機関からのお問い合わせ コーポレートコミュニケーション部  
お客様からのお問い合わせ ポリスチレン営業部

TEL 03-6733-3033

TEL 03-6733-6216